



# まくべこ

## わたしたちのまち

(昭和59年7月1日現在)

人口	21,603	(-7)
男	10,649	(-2)
女	10,954	(-5)
世帯数	6,526	(+3)

### —人のうごき(6月中)—

転入	44人	転出	64人
出生	19人	死亡	6人

||||||| 生きる喜びを創造するまち・幕別町 (新総合振興計画) |||||



## テニスでさわやかな青春

全校生徒10人の駒島中では、女子生徒5人全員がテニス部員です。粘り強く最後までボールを追うことから「納豆」のニックネームがついています。石井主将は「少ない部員ですが、テニスを通じ多くの友達ができました」とさわやかな笑顔で語ってくれました。

(前列左から石井、本保さん、後列左から村田、山口、長崎さん)

59年

# 8

## No.391

予算特集-4 豊かさと活力のある町づくり

# 生産性の高い農業を目指して

高度豆作集団育成緊急対策事業  
 五十七年から三カ年計画が進められ、今年で終了します。豆類の安定的な生産を確立するため、豆作技術の高度化、機械化を推進す

また、生産性の高い農業を確立するためには、その基礎的条件である土地基盤整備を積極的に進めています。

## 農業 土地改良による生産基盤の整備

幕別町の基幹産業は、なんといっても農業です。しかし、残念ながら昨年は、冷害で大きな痛手を受けました。不確実性の時代と言われるように、農業を取り巻く環境は厳しいものがありますが、一方、食料供給基地としての重要な役割も期待されています。このようなことから、冷害の教訓を生かした土づくりや適切な栽培管理などの基本技術を励行し、冷害に強い体質を持った農業経営の確立が必要です。

好天に恵まれ、農作物は順調に生育しています。  
 予算特集——四回目は「産業の振興」です。生産性の高い農業を目指し、土地基盤整備や飼料基盤づくりを促進し、安定した農業経営の確立に努めます。また、地域経済の活性化を図るため、商工業の振興を進めます。

### 本年度行われる道営土地改良事業（事業主体が北海道）

注：「左のうち町負担額」欄の（ ）は受益農家負担分

事業名	全体計画	事業期間	総事業費	昭和59年度		事業内容
				事業費	左のうち町負担額	
南勢地区 畑地帯総合土地改良事業	猿別川西線ほか1路線改良・舗装 L=7,230m 明きよ5,300m 暗きよ257ha	49 59	1,187,000	113,300	22,660	舗L=4,411m W=5.5m
糠内地区	五位高台線ほか3路線改良・舗装 L=11,692m 明きよ2,510m 暗きよ380ha 区画177ha	52 63	1,889,000	180,000	20,980 (15,020)	改L=700m 暗きよ85ha 区画整理32ha
糠内第2地区	美川西線ほか4路線改良・舗装 L=22,112m 明きよ17,870m 暗きよ434ha 区画156ha 客土210ha	53 65	3,829,000	272,000	37,180 (17,220)	農道調査 明きよ2,000m 暗きよ56ha 区画整理10ha
新川地区	緑町明野線ほか6路線改良・舗装 L=16,200m 明きよ8,950m 暗きよ550ha 客土156ha	56 66	3,225,000	180,000	29,352 (6,648)	改L=830m 明きよ440m 暗きよ34ha
駒島地区	美川駒島線ほか3路線改良・舗装 L=15,061m 明きよ5,195m 暗きよ466ha 区画178ha	57 68	2,218,000	75,000	4,140 (10,860)	明きよ300m 暗きよ56ha
駒島東地区	中里駒島線ほか3路線改良・舗装 L=11,709m 明きよ9,832m 暗きよ494ha	58 69	2,280,000	60,000	1,100 (10,900)	明きよ調査 暗きよ60ha
西糠内2期地区 農免農道整備事業	猿別川西線改良・舗装 L=8,579m W=5.5m	53 62	1,003,000	150,000	18,750	改L=21,000m 舗L=800m
明倫地区	糠内古舞線改良・舗装 L=2,100m W=5.5m	58 62	253,000	40,000	5,000	改L=260m W=5.5m
大豊第2地区 開拓地農道整備事業	明野25号線ほか1路線改良・舗装 L=4,600m W=5.5m	54 61	546,000	70,000	8,750	改L=300m 舗L=1,540m
軍岡北地区 明きよ排水事業	排水路10,760m	54 61	1,058,000	108,000	24,300	排水路1,230m
十勝中央地区広域 農道整備事業	千住13号線ほか1路線改良・舗装 L=15,360m W=6m 中央大橋772m	56 65	6,931,200	900,000	67,500	橋台2 タワ-1

(注) L=道路の長さ W=道路の幅

は、五十五の豆作集団、一千百十

五万円が事業が行われます。  
 ◇地域野菜生産団地育成事業（貸付金制度）——五十二年から、町の単独事業として行われています。野菜農家（五戸以上で組織する集団）が、生産管理施設などを導入して作業の共同化、生産物の一元集荷などを実施する場合、五百万円（最高限度額）をお貸しいたします。貸付期間は五年以内で、無利子となっています。

今、道内の各地で話題になり、芽を出しはじめた一村一品運動について、町としても「補助金制度」を設けるなどして環境作りを積極的に進めています。地場産業の育成・振興を図るためには必要だと思えます。しかし、新しいものをつくり出すことも大切ですが、町内で生産されるものを見直し利用することも大事だと思えます。



しばや せいいち 清一さん  
 (札幌中央町381・37歳)

ご意見 拜聴

ある農政を期待します。



よしだ よしあき 良明さん  
 (明倫62・48歳)

農畜産物価格の低迷など、厳しい農業情勢の続く中で昨年は、かつてない冷害、凶作を味わいました。冷害に強い農業をするためには、土づくりや輪作体系などを考え、質の良い農産物を生産することだと思えます。このためには、土地改良などによる生産基盤の整備を必要とします。地域の実態に即した、誠意ある農政を期待します。



## 町民の町税負担額と還元額

町民1人が負担する税金

<b>総額</b> 52,314円	<b>町たばこ消費税</b> 3,779円
<b>町民税</b> 27,665円	<b>電気税</b> 2,401円
<b>固定資産税</b> 17,586円	<b>その他</b> (入湯税、軽自動車税、特別土地保有税) 883円

町民1人に使われる町のお金

<b>総額</b> 320,513円	<b>商工費</b> 7,559円
<b>議会費</b> 3,834円	<b>土木費</b> 55,403円
<b>総務費</b> 32,591円	<b>消防費</b> 12,769円
<b>民生費</b> 39,432円	<b>教育費</b> 67,951円
<b>衛生費</b> 13,782円	<b>公債費</b> 46,053円
<b>労働費</b> 820円	<b>予備費</b> 232円
<b>農林水産業費</b> 40,087円	

**解説** 町民1人に使われる町のお金は、総額では320,513円です。町民の皆さんが負担する税金は52,314円。納めた税金52,314円より、町が町民のために使うお金は320,513円ですから、差引き268,199円が不足します。不足分は国や道などからの補助金で賄われています。

なお、算出基礎数字は、当初予算と4月1日の人口です。

◇農業後継者対策Ⅱ農村青年海外研修視察補助(予算額六十万円)による優れた担い手の育成や、名古屋女性との交流会、結婚相談所の充実など農村花嫁の確保に努めます。

◇農村総合整備モデル事業Ⅱこの事業は、農村地帯の環境施設や生産基盤などの整備をします。五十六年から十九年計画が進められており、本年度は途別三号橋の橋りよう、糠内集落排水樋門工事を一億百六十三万円で行います。

◇天災資金利子補給Ⅱ冷害、低温、豪雨などの被害を受けた農業者に、経営の維持安定を図るため天災資金が融資されます。この資金の利子補給をお手伝いし、農業者の負担軽減と経営の健全化を図っていきます。利子補給



◇農村総合整備モデル事業Ⅱこの事業は、農村地帯の環境施設や生産基盤などの整備をします。五十六年から十九年計画が進められており、本年度は途別三号橋の橋りよう、糠内集落排水樋門工事を一億百六十三万円で行います。

予算額は二千九百七十四万円になります。

## 畜産 町牧の機能充実 飼料基盤づくり

しい実態にあります。

本町の酪農は、経営の近代化と飼養頭数の拡大が進んでいます。(乳用牛一戸当たり三十三頭飼養)しかし、生乳の計画生産の実施や乳価の低迷など酪農経営は厳



このため、乳牛の産乳能力の向上や経営の改善合理化などによる

1頭当たりの産乳量は年々増えています。

## 本年度行われる団体営農道・土地改良事業

事業名	全体計画	事業主体	事業期間	総事業費	昭和59年度		
					事業費	左のうち町負担額	事業内容
軍岡地区 土地改良総合整備事業	軍岡12線改良・舗装 L=1,922 m W=5.5 m	幕別農協	年度 55~59	千円 145,500	千円 23,500	千円 8,813	改L=497 m
大豊地区	明野25号線改良・舗装 L=2,300 m W=5.5 m	"	55~63	253,000	33,500	12,563	舗L=760 m
駒島地区	駒島6線改良 L=1,664 m W=5.5 m	"	55~59	98,000	24,500	9,188	改L=510 m
上福志別地区	日新線舗装 L=921 m W=5.5 m	札内農協	58~59	59,860	35,300	13,238	舗L=751 m
上福志別第2地区	日新線舗装 L=2,029 m W=5.5 m	"	59~61	131,900	7,200	2,700	舗L=120 m
相川地区 農道整備事業	相川6線改良・舗装 L=1,657 m W=5.5 m	町	56~63	193,260	29,472	-	改L=410 m
明野東地区	明野8線改良・舗装 L=2,058 m W=5.5 m	"	55~60	221,940	33,761	-	舗L=780 m
途別地区 排水対策特別事業	排水路 668 m 暗きよ 3.3 ha	"	58~59	95,675	42,809	-	排水路 292 m 暗きよ 3.3 ha

(注) L=道路の長さ W=道路の幅

生産コストの低減に努めるなど、経営の内面的充実を図ることが必要です。このようなことから、良質粗飼料の確保のための飼料基盤整備や、公共育成牧場の機能充実に努めます。

◇畜産総合対策事業（畜産振興対策）

○飼料基盤整備事業Ⅱ良質自給飼料の増産と自給度の向上を図るため、飼料畑、牧草畑の造成や未利用地の飼料基盤の整備をします。本年度は十六戸、約三十畝を六百四十二万円で行います。

○肉用牛経営対策事業Ⅱ肉用牛の一貫生産体系の確立を推進するため、生産された肥育素牛について、契約などにより生産者から肥育経営者へ供給を促進します。供給頭数は年間千二百頭で、事業費は五百四十六万円です。

○畜産経営技術改善活動推進事業Ⅱ畜産農家の技術向上のため経営者会議、意識調査、技術交流会などを推進します。予算額は二十万円です。

◇公共育成牧場整備事業Ⅱ町営育成牧場は、昭和四十一年に造成され十八年になります。さらに、酪農家の皆さんがたに有効に利用していただくため、五十八年から三年計画で、施設整備を進めています。本年度は、草地改良二十・六畝、作業機二台の購入などを一千八百九十九万円で行い、機能の充実に努めます。

○肉用牛導入事業（公社貸付牛）Ⅱ肉用牛資源の拡大と経営の安定向上を図るため、道農業開発公社貸付牛を七戸・二十五頭の導入をします。（広島県産九頭、町内産十六頭）

森林などの緑資源は、木材を生産するだけでなく、土砂の流失や災害を防ぐとともに水や空気を供給したり、私たちのレクリエーションの場所として限りなく恩恵を与えてくれます。

林業 町有林の造成と 民有林振興対策

本町の森林面積は九千三百八十畝（五十八年四月一日現在）で、全町面積の二七・七％を占めています。

◇町有林造成事業Ⅱ本年度は、植

栽五畝、除間伐四十五畝、下草刈り四十二畝、地ごしらえ五畝などを八百七十一万円で行います。

◇民有林振興対策補助Ⅱ植栽、地ごしらえなど、民有林振興の指導的役割の大きい町森林組合へ七十万円の助成をしています。

◇除間伐推進事業補助Ⅱこの事業は町の単独事業で、民有林の振興と造林意欲の向上を図るため、カラマツ（八十七年生）の除間伐に対し、一畝当たり一万円以内の補助をしています。

■所有者別林野面積 (58. 4. 1現在)

町有林	1,067 ha
道有林	330 ha
民有林	6,245 ha
社有林	1,738 ha

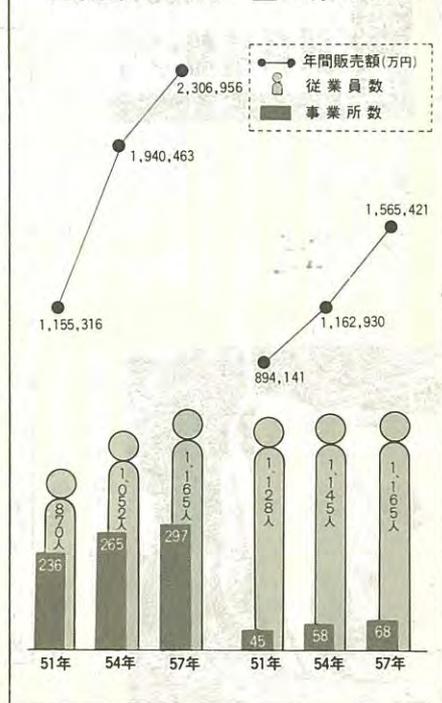
商工業 地場産業の育成 特産品開発に補助

地域の活性化を促す、商工業の振興は重要です。

愛町購買運動の推進や、商工会を中心として健全な経営の確立を目指します。

また、地場産業の掘り起こしによる特産品開発のための環境づくりを進めます。

■商業の概況 ■工業の概況



す。予算額は九十五万円です。詳しいことは、開発商工課商工係へお問い合わせください。

54-2111 (内線234)

◇町商工会補助Ⅱ商工会が行う経営改善普及事業(経営の合理化・改善、経理・金融・技術の向上などの相談指導)や一般事業(総合振興対策、商業・工業振興対策、サービス業振興対策)、管理運営費な



地場産品の数々

どに一千三百五十九万円の補助を行っています。

■消費生活相談業務

消費者協会では、訪問販売や買収を未然に防止するため消費者相談業務を行っています。

○相談日 毎週金曜日 午後一時から五時まで(祝祭日を除く)  
○場所 消費者協会事務所(幕別中央会館二階)

自然を生かした 観光資源の活用

観光開発

本町には、幕別温泉や明野ヶ丘公園などの観光資源があります。豊かな自然を生かした観光開発や新しい魅力を盛った催し、味覚を中心としたイベントなど付加価値のある、アイデアで創る“観光”の展開が必要です。

◇町観光協会補助Ⅱ観光資源の調



今年で7回目を迎える産業まつり(写真は昨年)

査・開発、地場産品の紹介・宣伝などを目的として、昭和五十二年に発足しました。「産業まつり」「物産キャンペーン」「観光写真コンテスト」「冬まつり」など多くの観光事業の計画および実施をしたり、後援、協賛もしています。補助予算額は三百七十万円です。

◎「第七回産業まつり」十月七日(日)、幕別温泉前広場で開催します。

◎明野ヶ丘公園芝桜植栽 昨年、町民の皆さんの手で植えていただきましたが、本年も九月に実施する予定です。ご協力をお願いいたします。

◇幕別温泉ホテル 四十二年十二月、道内では最大規模の国民宿舎としてオープン。五十六年には、周辺の環境と温泉の薬効が認められ、管内二カ所目の国民保養温泉地の指定を受けました。年間利用者は宿泊客が三万人余り、日帰り客が約十六万人で、昨年三月には日帰り客通算二百万人、同八月には宿泊客通算五十万人を達成しています。五十七年十二月には、浴場が移転新築され、帯広市内の夜景を

■幕別温泉ホテルの利用状況

	日帰り客	宿泊客
56年	111,387人	29,588人
57年	131,310人	33,712人
58年	160,222人	34,712人

見ながら入浴が楽しめるようになりました。ホテル周辺には野球場、テニスコートなどが整備され、町民の憩いの場としても定着しています。幕別温泉のご利用をお待ちしております。(おわり)

国営畑地かんがい排水事業

稲志別川上流にダム

相川・千住地域

相川・千住地域の農家に農業用水を供給する、国営畑地かんがい排水事業に総額九十五億円が投入されて、本年度から工事が始まります。幕別町では初めての事業として、農業振興に大きな効果があるものと期待されています。

この事業を実施する相川・千住

地域では、都市近郊型の野菜農家が多く、沖積土壌で保水性が悪く、干害や風食被害を受けやすく、雨による畑地の過湿も生産に大きな影響を与えています。

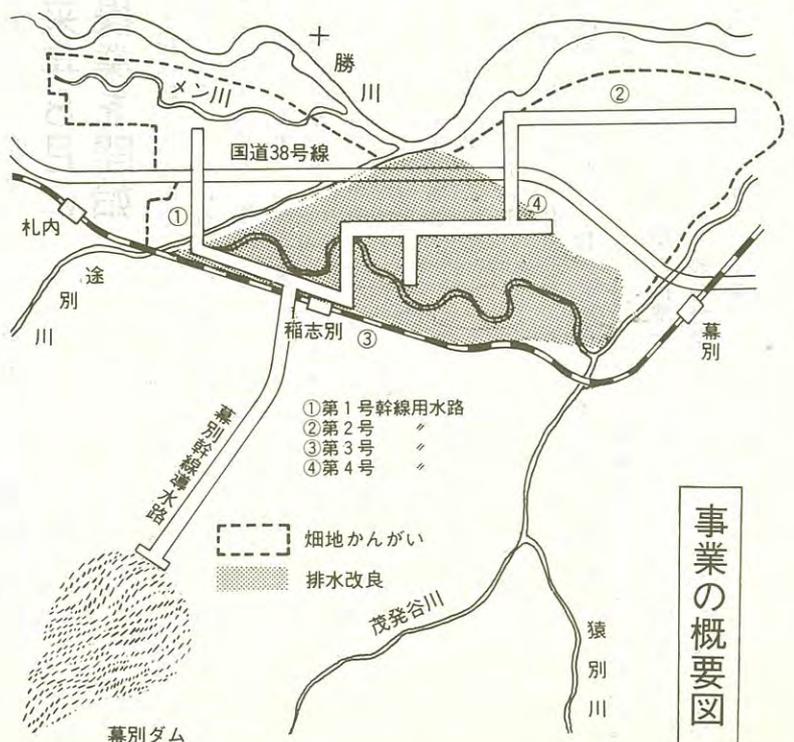
これらの課題を解決するため、稲志別川上流にダムを築造して畑の用水を確保し、併せて一部排水路の改良を行い、地区農業の近代化

と生産向上を図ります。

対象地域の耕地は千二百十畝で、受益農家は百六十七戸になります。

畑地かんがい用水を確保するダム(名称 幕別ダム)は、土盛りをして川の流れをせき止めるアース

ダムで、総貯水量は二百三十万立方メートルに及びます。堤体(ダム)は高さ二十七・五メートル、長さ三百三十六



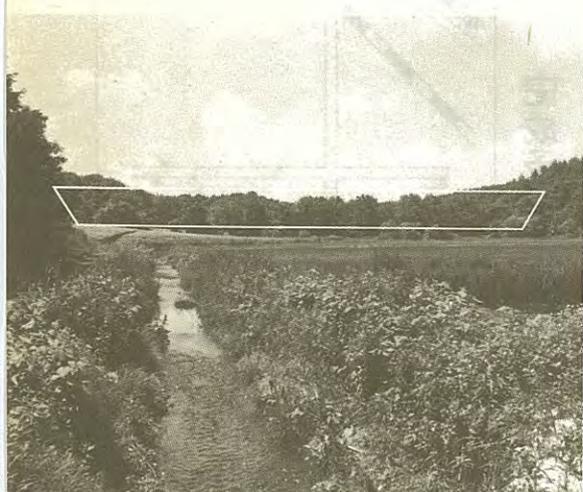
事業の概要図

になります。対象地域内へ導入する用水路は十五・六キロ、排水改良のための明きよ排水路は四・五キロを建設します。

完成(十カ年計画)を目指しています。

本年度は事業費一億五千万円で、幹線排水路(三百メートル)、ダム建設用の管理道路の一部工事が行われます。

事業主体は国(帯広開発建設部)で、総事業費は九十五億円に及び、六十七年度



ダムが築造される稲志別川(白線が幕別ダム)

# 新しい農業委員決まる

## 新会長に 寺林幸雄氏

幕別町農業委員会委員選挙の投票が七月十五日行われ、即日開票の結果、新しい十五人の委員が決まりました。また、八人の選任委員も決まり、新会長に美川の寺林幸雄氏が総会で互選されました。

幕別町農業委員会委員選挙(定数十五人)には十六人が立候補し、七月十日の告示から五日間の選挙運動が展開されました。身近な選挙とあって有権者の関心も高く、投票率は九六・三二%にもなりました。午後七時半から町民会館で開票が行われ、午後九時半には新しい十五人の委員が決まりました。

七月二十日には第一回の幕別町農業委員会総会が開かれ、会長に

寺林幸雄氏(美川)、会長代理に浦田邦夫氏(依田)を互選しました。選挙委員と選任委員は次の二十三人のかたがたです。

◇選挙結果(得票順)  
 ◎当選 繁(相川)256票 新

- ◎広瀬 喜章(千住)212票 現
- ◎沢田 清信(古舞)206票 現
- ◎片山 利光(中里)198票 現
- ◎坂下 庄藏(南勢)194票 現
- ◎土田 勝雄(提町)191票 新
- ◎妹尾 寿男(新和)189票 現
- ◎杉本 峰夫(明倫)185票 現
- ◎中村 勝美(日新)181票 現
- ◎寺林 幸雄(美川)174票 現
- ◎鈴木 良秋(千住)171票 現
- ◎斉藤 利春(弘和)166票 新
- ◎七島 信雄(明野)153票 現
- ◎佐藤 忠幸(暁町)142票 現
- ◎折笠 要(軍岡)135票 現
- ◎萩原 敏夫(糠内)108票 新
- ◇推せんによる選任委員  
 西田利夫、林源一、早川千歳、浦田邦夫、山端鉄郎(幕別町議会)、奈良武一(幕別農協)、長谷川俊二(札内農協)、久保田明(幕別町共済組合)



農業委員選挙の開票風景

# ホクレン 食品加工場の建設決定

## 今秋10月に着工

ホクレン(伊藤猪五郎会長)は六月二十五日の理事会で、十勝農産食品加工工場(スイトコーン缶詰製造)を町内軍岡の幕別農協所有地に建設することを決めました。

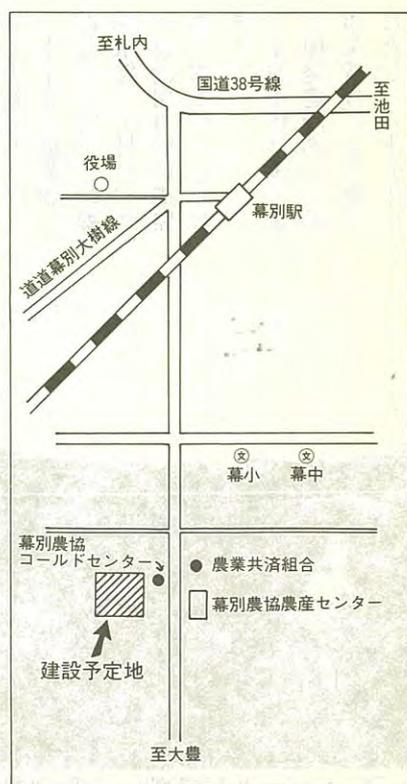
### スイトコーンを加工

この計画は、一次産品に付加価値を与え販売しようというホクレンの中期事業方針に基づくもので、加工農産物は比較的市場性が高く、

茎葉を有機質(地力増強)として農地に還元するスイトコーンを原料とします。

工場建設地の選定に当たっては  
 ①スイトコーンの作付実績がある  
 ②原料の搬入に便利  
 ③労働力の確保がしやすい  
 ④将来的に総合食品工場としての発展性がある  
 などが評価されました。

建設地は幕別町市街の南外れの農協所有地(現在は試験ほ場)約六

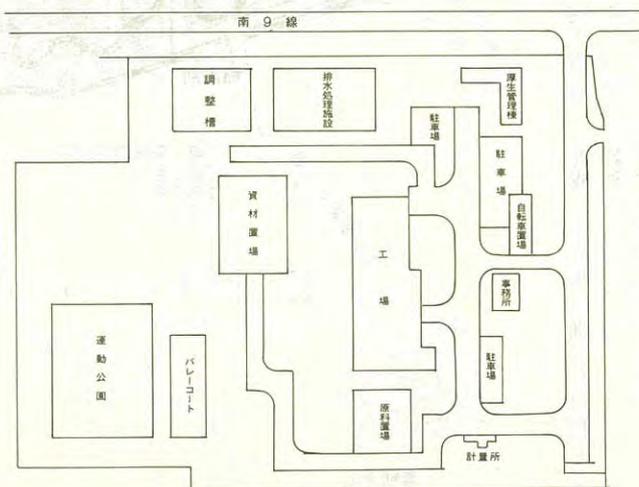


完成予想平面図

## 来年8月に操業を開始

工場は総工費十四億七千万円で、十月に着工し、来年八月から操業を開始します。

工場の操業期間は、八月中旬から九月中の約四十五日で、二十万ケースのコーン缶詰を製造する計画です。これに必要なスイトコーン原料は約五千ト、作付面積にして四百三十鈴が必要になります。



予定です。

農業を基幹産業にしながらも、この種の施設がなかっただけに、町としても大きな期待を寄せています。

# 借りたお金は いつかは返すもの

## サラ金で失敗しないために

昨年11月に「貸金業規制二法」(いわゆるサラ金規制二法)が施行されてから9カ月。貸金業者に対する高金利の規制や業務規制などが徐々に効果を現し、業界の体質には向上の動きが見えます。

しかし一方では、返済できないまま金利がかさんで生活に破たんを来し、家出や自殺という事態に追い込まれる人もいます。こうした悲劇の中には、サラ金についての知識や利用の心得があれば防ぎ得たケースが少なくありませんので、次の点に十分注意してください。

### 無計画な借金は 命取りに

どうしてもお金を借りなければならなくなつたときは、まず金利の低い公的機関や銀行などの金融機関を利用する方法を考え、サラ金からは必要最低限を借りるようにしましょう。

毎月の返済額は、一般的に平均月収の二割を超えると返済が困難になると言われますが、無理のない生活を送るためには、これよりも低目にとどめたいもの。収入と



### 安易に保証人にならない

借金の保証人になるのは、借りた人が返済できなくなつたときに、代つて全額支払うことを意味します。借りた人がどのような条件で借りたかをよく確かめ、万が一の場合、代つて返済できるかどうかを考えた上で保証人になるようにしましょう。知り合いからの電話などで保証人になることを了解した場合にも、保証人として扱われることがあるので注意が必要です。

返済額のバランスをよく考えましょう。

返済が遅れると利息がかさんで身動きがとれなくなり、借入期間はできるだけ短くし、必ずその期限内に返済しましょう。とにかく借りたお金はできるだけ早く、それも一度に全額返済するのが理想です。

### 契約内容は しっかりと確認

借りたあとにトラブルを起こさないためには、前もって契約書をよく読み、借入金額、期間、利率、違約金、返済方法などを十分に確かめた上で署名、押印することです。契約したあとは、契約書はもちろん、利息計算書、領収書などを、後日のトラブル防止のため必ず保管しておきましょう。

### 安易に保証人になつたために

財産をすべて失つたり、家出や自殺に追い込まれたケースもあります。保証人になるときは、十分に注意してください。

なお、保証人でない配偶者や親族には、法律上、返済の義務はないことになっています。



# 健康 相談

## 質問

最近、手足口病が流行しているようですが、症状と治療法について知りたいのですが。(錦町・主婦)

## お答え

名前のとおり、手足に小さな水疱ができて、口の中にも小さな口内炎を生じるのが特徴です。軽度の発熱や、のどの痛みを伴うこともありますが、発疹以外ほとんど無症状です。口腔内の粘膜シンは、二ミから五ミくらいのアフタ様の発疹で、数は三つくらいのが多い。また、口内炎がひどくなつて食事がしにくいことが数日続く場合があります。これがちよつとつらい症状

## 質問

子供が風シンにかかたらいでしょうか。(匿名希望)

## お答え

風シンウイルスの飛沫感染によつて発症し、潜伏期間は二〜三週間くらいです。症状は微熱と発疹で、無熱のこともあり、時には高熱のこともあります。発疹は顔に多く出ますが、体幹や手足にも出ます。出てからは、二日くらいで消失しますし、特別な治療は要しません。予防は、ワクチンによる能動免疫が行われます。(町保健婦)

### 子供の健康ものさし

- 1、食欲がある
- 2、かぜをひかない
- 3、疲れが残らない
- 4、よく眠る



です。手のひらや足の裏には、米粒大くらいの水疱が見られますが、水痘のように自然に破れることはなく、かさぶたを生じることや痛み、かゆみもありません。また、足に丘シンが出ることもあります。



# まちの ニュース

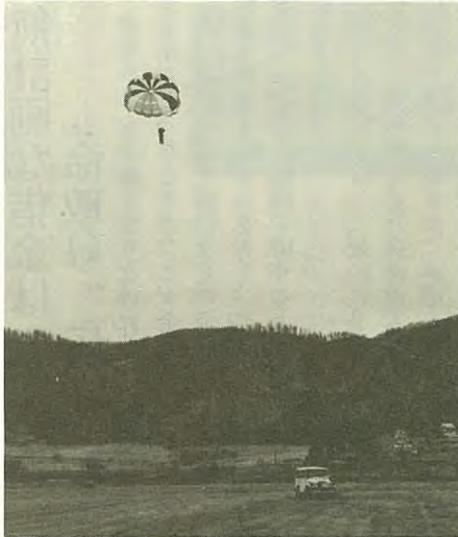


### ▶ 廃品回収の益金で…

緑町第二公区(熊谷捨雄公区長)では、廃品回収の益金で、青少年会館グラウンドに移動式バックネットを設置しました。七月十二日には、これを使用して母と子のソフトボール試合が行われました。

### ▶ 白人小プールの上屋が完成!

白人小学校(小木馨校長)プールの上屋が完成し、7月25日にプール開きが行われました。菅原助役をはじめ関係者、児童代表がテープカットをしたあと、子供たちは早速水しぶきを上げ、大喜びをしていました。なお、このプールは、一般町民の皆さんにも開放されています。



### ▲パラセールで空中散歩

十勝で初のパラセール愛好会として、町内に十勝パラセールアドベンチャー(吉田賢治会長=錦町、会員7人)が誕生しました。月1回集合して、パラシュートを背に着け、大空の散歩を満喫しています。



◀ 九公区が運動会で交流の輪  
札内鉄南九公区の親ぼくと交流を深める大運動会(飯沼寅蔵大会長)が、七月十五日に札内南小のグラウンドで、千三百人が参加して盛大に行われました。

私が八歳くらいの時、父が村会議員をしていたものだから、開店資金二千円の保証人になり、店の経営はうまくいかず、借金を払う肩代わりをしなければならなくなりました。当時の我が家の年間収入は百円くらいでしたが、借金返済のため一家で全力を挙げることになりました。私の青春時代は、借金返済のためにあつたようなものでした。

その後私は、大正十三年一月に、五位の橋本家へ嫁入りしました。母が「かそみ、嫁に行ったら早くその家のしきたりに慣れ辛抱するんぞ」と言った言葉は私の心を引き締めてくれました。それっ切り南米行きの話はストップし、一生懸命働き苦労しながら、借金を返していきました。



はしもと 橋本かそみさん (78歳) 五位392

## 幕別風土記 十三

重い借金と大正十二、十五、昭和二年と続く凶作のため、裸一貫となつて出ていく者や夜逃げが続出する世の中でした。

明治三十八年十二月十一日、豊頃町字十弗で父嘉四郎、母スミの男二人、女七人の私は四女として生まれました。

糠内地区では大正五年に、農産物の集荷販売、肥料や縄カマスなどを一括購入する目的で、糠内信用購売販売組合ができました。それが昭和初めころまで続いた不景気で、借金は十万円(現在の二億円相当)にも膨れ上がり、倒産しました。我が家でも、二千五百円を負担することになったのです。このほか以前から二千円の借金もあり、家計を圧迫し、加えて凶作、不景気で先のない袋小路に入ったようなものでした。

私の家でも今後の方針について家族会議を開いたもので、ブラジルへ移住しようという話にもなつたんです。私は、南米へ行けると、心を浮き浮きさせながら十弗の実家へ行きました。南米行きの話をする、母は涙ながらに、南米の未開地へ行くことはどういふことなのかを話してくれました。

# みんなの 声



融資制度で企業の育成

## 経営資金を借りたい

◆◆ (投書)  
町に対するご意見や質問などがありましたら、お寄せください。出来事や体験などでも結構です。  
投書には住所・氏名をお忘れなく。匿名ですと返答をお伝えするにも連絡のしようがなくて困ります。広報紙に掲載するときには、匿名希望とお書き添えいただければそのようにしますし、秘密は守ります。  
□あて先…… 本町130番地 総務部企画財政課広報広聴係

私は町内で小さな企業を営んでいる者です。少人数ながら社員一同、心を一つにして奮闘しておりますが、経営に必要な資金を借り入れて、少

しでも近代的な経営をしたいと思つてはいるのですが……。

### ■お答えします (匿名希望)

### 中小企業融資制度を設けています

町では、町内中小企業の育成と経営の合理化および設備の近代化を図るため「中小企業融資制度」を設けています。

これには、商品の仕入れ、手形決済、給料の支払いなどのための運転資金、店舗の改装、機械の購入のための設備資金、企業規模が小さく小口資金が必要なかたがため、の、小規模企業振興資金があります。

融資を受けられるのは、町内で同一事業を引き続

き一年以上営業していて、町税を完納しているかた。  
融資条件は次のとおりです。

#### ■運転資金

- 貸付金額 三百万円以内
- 償還期間 三年以内(据置期間を含む)

- 据置期間 六カ月
- 貸付利率 指定金融機関の定める利率

#### ■設備資金

- 貸付金額 八百万円以内
- 償還期間 八年以内(据置期間を含む)

- 据置期間 一年
- 貸付利率 指定金融機関の定める利率による



#### ■小規模企業振興資金(運転資金)

- 貸付限度額 五十万円
- 貸付期間 三カ月以内
- 貸付利率 年六パーセント

※融資の申し込みは、運転資金と設備資金は商工会へ、小規模企業振興資金は役場開発商工課へご相談ください。

なお、このほかにも道の融資制

道の融資制度(中小企業振興資金)

資金名	対象	融 資 条 件				取 扱 金 融 機 関	申 込 先	
		資金用途	融 資 金 額	融 資 利 率	融 資 期 間			
小規模資金	小規模企業短期資金	小規模企業(7) 資本の額または出資の総額300万円以下の法人。	事業資金	500万円以内	年8.4%以内	1年以内	新規一商工会 継続一取扱金融機関	
	小口特別資金	(4) 常時使用する従業員数20人(商業・サービス業5人)以下の法人および個人。	運転資金	350万円以内	年6.5%以内	3年以内 (うち据置6カ月以内)		
	小規模企業特別資金	同上	運転資金	200万円以内	年6.5%以内	3年以内 (うち据置6カ月以内)	商 工 会	
一般資金	設備改善資金	1. 中小企業者等(遊興娯楽などの業種は除く) 防災施設を設置する中小企業者	設備資金	4,000万円以内 (観光5,000万円以内)	年7.9%以内	7年以内 (観光10年以内) (うち据置1年以内)	拓銀・道銀・北洋 道相・北陸・商中 信金・信組	商 工 会

度がありますのでご利用ください。  
(経済部開発商工課商工係)

## 新町民登場



もり 俊朗さん(34歳)  
南町75

私は四月に、白糠町より転入してきました。白糠では、養護学校で事務をしていましたが、この春の転勤で、現在は幕別高校の事務をしています。家族は妻と幼稚園に通っている娘と息子がいます。

白糠は、私の故郷・釧路の隣町で、漁港があり漁業が盛んな所です。海の幸が豊富で、特に毛がにやあきあじはおいしいです。趣味は釣りで、週に三回は海へ出かけています。こちらへ来てからも、職場の仲間三、四人で、週末には毎週のように夜中のうちから、広尾や大津方面へ出かけていっているんですよ。

思っていたとおり幕別は、天気が良く暖かいので快適です。畑が広々としていて緑が多く、道路も広いので、町全体がゆつたりしている感じですね。もつと町のいろいろな所を見て歩きたいですね。

# 五位神社の 不思議な神様

第52回  
幕別  
ちのち  
路傍の神——  
開拓と信仰 ⑰  
五 位

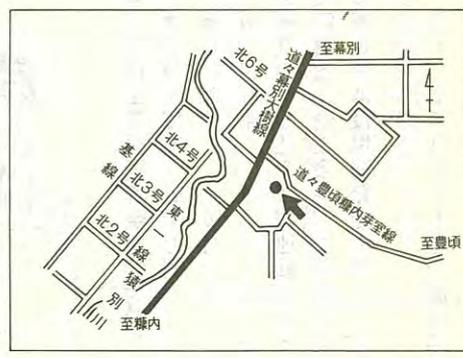
「はつけよい、残った、残った」  
元気のよい掛け声や歓声が、神社境内のある丘の上から響いてきた。糠内道路から農野牛道路を登りかけ、その途中を右に折れると、伊勢神宮の祭神である、天照大神と大きく書かれたのぼりが二本、入口に立っていた。

先ほどのにぎやかな子供相撲がちょうどクライマックスであった。それが終わると、次は大人の相撲である。応援の人は地元の人たちのほかに、南勢川西の人や農野牛、奥糠内の人などもいた。相撲は、三人消し、五人消し、飛びつきなどがあったが、特に五人消しの優勝者には、なんと米一俵の賞品が付いていた。互いに酒を酌み交わ



鶴や亀などの美しい絵が描かれた鏡

し、どの顔にも前の年の不作を取り返した、収穫の喜びをいっぱい表わしての観戦であった。  
「ソレソレノ伊勢のヤツさんノけつぱれノ」と、掛け声が掛かった。その時である。「何おうつノ伊勢のエッタとは何だノ」と、土俵の向こう側から今にも殴り掛かろうと、こぶしを振り上げた永吉が飛んできた。掛け声を掛けた政次郎は、何が何やらさっぱり分からず、慌てて頭を抱え込んだ。ところが、周りの人たちが永吉をなだめたため、大きなけんかにならずに済んだ。土俵の上の安吉を応援した「ヤツさん」が「エッタ」に聞こえてしまったのだ。この時は聞き違いであったが、以前からどういふ訳か関西方面から移住してきた人を、か



めた。猿別川の南勢橋あたりでイトウを釣った自慢話などし合っていると、源三が「おれ、珍しい鏡

## 「寄付ありがとうございます」

- 町社会福祉協議会へ……
- ▽秋江福二さん(札内中央町)から三万円
- ▽畑ミネさん(札内春日町)から二万円
- ▽斎藤マサさん(寿町)から十万円
- ▽玉置敏夫さん(南町)から五千元
- ▽タンポポサークルから五千元
- 老人クラブへ……
- ▽雨山文代さん(西猿別)から西猿別老人クラブへ一万円
- ▽秋江福二さん(札内中央町)から札内寿会へ五万円
- ▽高橋鶴明さん(途別)から途別老人クラブへ三万円
- その他……
- ▽矢野善七さん(札内中央町)から町青年ボランティアへ十万円

を手に入れたんじやが見てくれんか」と、銅製のような手鏡を取り出した。「うむ、これは珍しいもんじや」その時、竜一が「こりや、どこかで見えたことがあるぞ。そうだノこの神様と同じでないか。実はな、わし前に見たくて見たくて、こつそりと神様を取り出して見ただ。そしたら、これと同じような鶴と亀の絵が描いてあったんだ。それで、その時はだれかに見られたんでないかと思つてな、慌ててしまつておいたんだ」

確かめてみたところ、竜一の言うとおりであった。竜一が神様をこつそり見た年、どういふ訳か手にやけどをしたり、指先を押し切

▽八田信一さん(札内桂町)から町遺族会へ五千元

## 国枝孝吉さんから町へ三百万円の寄付

国枝孝吉さん(札内青葉町)から



林町長へ目録を手渡す国枝さん(左)

りで削ったりで、あまり良いことが続かなかつたそうである。そのことを聞いたみんなは、しまい終わったあと何回も三回も、ていねいにおじぎをしたものであった。

五位神社を創建した人、建てた年代など正確に知ることはできなかったが、長老たちの話によると、現在五位になっているこの地域がもともと南勢だったので、三重県出身の人たちが、糠内神社と同時期の明治三十年代に建てたものでないか、とのことであった。

●取材協力 西川 勇次郎さん 高橋延次郎さん

「教育振興のために役立ててください」と町へ三百万円の寄付がありました。

## 毎月15日は 道民交通安全の日

道では、増加を続ける交通事故に歯止めをかけるため、本年4月から毎月15日を「道民交通安全の日」と決めました。道民1人ひとりが日常生活の中で、実践を通して交通安全意識を呼び起こそうではありませんか。